

中越

小千谷支局 0258 (83) 2320 FAX (83) 1322
 見附支局 0258 (63) 1952 FAX (63) 1774
 六日町支局 025 (772) 2044 FAX (772) 3399
 十日町支局 025 (752) 2168 FAX (752) 3965
 柏崎支局 0257 (23) 4177 FAX (23) 4199
 小出支局 025 (792) 0416 FAX (792) 8539

見附市 今春から中学部活動に外部顧問

「デイフェンスは頭の高さを変えてはだめ」。市立西中の体育館で13日、男子バスケットボール部の練習が行われた。外部顧問の酒井一祥さん(51)が守りの基本姿勢を身ぶりを交えてアドバイスした。酒井さんは学生時代にバスケット部に所属。市内で電器店を営む傍ら、中学校の外部コーチを務めた経験があり、日本バスケットボール協会公認のコーチ資格を持っている。

部員の3年佐野颯馬さん(14)は「バスケの知識が豊富で、教え方が分かりやすい。チームの弱点だった守りが良くなってきた」と喜ぶ。西中では本年度、バスケットの指導や競技経験のある教員がおらず、新採用の教員が顧問に就いた。杉坂見校長は

生徒「教え方分かりやすい」

「ルールを一から勉強し練習を指導しなければならぬ。上、授業の研究の時間も必要。新採用の教員には負担が大きいため、外部顧問はありがたい」と歓迎する。

外部顧問の派遣制度は4月にスタート。市内に四つある中学校に計6人の外部顧問を派遣する。西中のバスケットのほか、見附中はソフトテニス、南中は吹奏楽、今附中は野球に決まった。6人は市スポーツ協会職員や教員OBなどで、指導経験やコーチ資格を持つ。

外部顧問は月20時間程度、主に土曜または日曜に単独で練習を指導し、大会の引率や監督も担当する。派遣期間は1年間で、延長もできる。市の非常勤特別職として、学校に月額4万円の報酬を支く。

中学生にバスケットボールの指導をする外部顧問の酒井一祥さん(見附市市野坪町)

教員の負担軽減期待

見附市が市内の中学校に教員に代わって部活動を指導する「外部顧問」の派遣制度を始めてから1カ月以上が過ぎた。教員の長時間勤務の1因となっていた部活動の負担を減らそうという県内初の取り組みで、関係者からは「教員の負担軽減とともに、生徒の技術向上にもつながりそうだ」と期待の声が上がっている。



健康の秘訣あれこれ

市民病院で講演会開始

南魚沼

南魚沼市民病院健康講演会

津南町で27日から、町内の飲食施設でアスパラがっつた料理が楽しめるアスパラガスフェスティバルが開かれる。収穫体験主催団体は「多くてほしい、おいしいアスパラガスを知ってほしい」と呼び寄る。

津南産の農産物ようと、地元農家